



大型乾燥機も備えたさつまいもの出荷場(体育館)

「自 然豊かなここ輝北・平南の地から、鹿屋市をはじめとする鹿児島県産のさつまいもを全国に出荷したいと、平成28年4月から平南小学校の跡地を一体的に借り受け、準備を進めてきました。そして昨年10月から、ようやく出荷を始めることができました。校舎2階に事務所と商談室を設け、体育館は出荷場として利用。館内には大型の乾燥機も設置し、選別作業を行っています。また従業員として、市内から5人を雇用しています。」



株式会社 農栄
代表取締役 浅山 貴史さん

さつまいもの栽培面積は、自社と契約農家の農地とを合わせると約3haで、現在のところ、年間約500tを出荷する体制となっています。将来的には、校舎1階に貯蔵庫や冷凍焼芋の加工場を、校庭にはビニールハウスを整備し、4,000tを出荷したいと考えています。平南地区は『平房ほたるの里』があり、ホテルが多く舞うことでも有名。これをヒントに、輝北産のさつまいもを『紅蜜』として商標登録しました。選別・出荷体制を整えることで、取引量や価格が伸びる可能性は大きいと感じます。夢は県内一のさつまいも出荷工場にすること。そして鹿屋の農業に少しでも貢献したいですね」



平南小学校跡 (輝北町下百引)

- ◎利用者
株式会社 農栄
(農業生産法人
合同会社 農栄ファーム)
- ◎利用内容
さつまいもの洗浄、出荷



地元雇用の従業員が選別作業に当たる



ビニールハウス内のキクラゲの菌床棚(体育館)

「平 成29年4月から高尾小学校跡地(校舎及び体育館)を借りています。1か月かけて体育館の中にスプリンクラー付きのビニールハウスを設け、同年5月からキクラゲ栽培を始めました。屋外のビニールハウス建設が数千万円かかるのに対し、既存の建物内を利用しているのビニールハウス設置は、経費を抑えることができ大変魅力的でした。また校舎の並び方も、作業をする上で使い勝手が良く感じたのがきっかけです。」



株式会社 タケ
代表取締役 竹之内 義文さん

年3回のサイクルで菌床はのべ約1万8千個で、年間約18tの生産を見込んでいます。現在、図書室にも菌床を整備中。将来的には、校舎にも菌床棚を設置し、年間500tの生産を目指しています。軌道に乗れば、地元からの雇用にも貢献していきたいと思っています。健康食とも言われるキクラゲ。コリコリする中国産とは異なり、大きく肉厚の国産はプルプルとした食感です。現在、国内の企業向けに生産・販売していますが、新たな食べ方を提案するなどして、キクラゲの認知度を上げ、新しいマーケットを開拓し、海外でも食べてもらいたいように展開していきたいです」



高尾小学校跡 (輝北町市成)

- ◎利用者
株式会社 タケ
- ◎利用内容
キクラゲの菌床栽培



昨年5月に開催された地域住民へのキクラゲ料理試食会(校舎)

学校跡地で地域活性化

～ 学校跡地が交流・創造・発信の場に ～

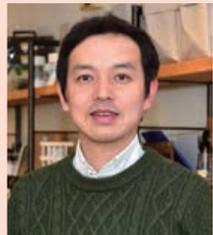
市内には近年の学校再編により廃校となった学校が11校ありますが、いずれもこれまで、地域における教育文化の中心としての役割を担ってきた施設であり、市民の貴重な財産です。

このような観点から、市は学校跡地を貴重な経営資源として、地域コミュニティや地域の活性化に向けた利活用を進めています。

今回は、平成29年度から本格的に始動した2つの民間企業を中心に、学校跡地の利活用事例の一部を紹介します。

市財政課財産活用推進室(5階) ☎0994-31-1153

INTERVIEW



株式会社 Katasudde
代表取締役 川島 康文さん

菅原小学校跡 (天神町)

- ◎利用者
株式会社 Katasudde
- ◎利用内容
中長期滞在型スローツーリズムの拠点施設として利用予定(絶好のロケーションを生かし、宿泊施設、レストラン、各種ショップなど、立ち寄り機能を有した観光交流拠点として整備・運営予定)



▲新しい魅力スポットとして期待される菅原小学校跡の完成イメージ図

平成30年春
オープン予定!!

- 【校舎】
宿泊施設、レストラン、カフェ、地域産品やサイクリング愛好家向けのショップ、チョコレート工場等を整備予定
- 【体育館】
スポーツ合宿、体験学習等に活用
- 【校庭】
テント宿泊、マルシェ等に活用

神野小学校跡 (吾平町麓)

- ◎利用者
神野地区(地域による利活用)
- ◎利用内容
地域交流の拠点施設として、地元住民が利用(地区高齢者クラブによるグラウンドゴルフ、ふれあい・いきいきサロン「いっどき茶のんけいこかい」の開催等)



▲昨年11月に開催されたイベントでは、地域の女性らがおもてなし

岳野小学校跡 (輝北町上百引)

- ◎利用者
NPO法人 まちづくり輝北
- ◎利用内容
果樹の栽培(ブドウ、ボイセンベリー、ブルーベリー、リンゴ、柿、ヤーコン、ムベ、フェイジョア等)
※果実はジャムとして加工



▲校庭に広がる果樹園。現在、ワインの試験製造免許を申請中

市成小学校跡 (輝北町市成)

- ◎利用者
社会福祉法人 純徳会 みどりの園
- ◎利用内容
地域コミュニティ施設「輝北ふれあいプラザみどり元気村」(介護支援相談事業所、いきいき・ふれあいサロン、学童施設、ナイトカフェ等)



▲今年1月に体育館で開催された、職員と利用者・地域住民との合同新年会